

令和8年度 一般会計 当初予算の概要  
後期高齢者医療特別会計

一般会計

●当初予算額

2億2,415万4千円 (対前年度比 3.37%増)

●主要内容

派遣職員給与等負担金 1億9,940万円 (対前年度比 2.35%増)

その他、広域連合の組織運営に関する事務経費

後期高齢者医療特別会計

●当初予算額

2,526億7,929万6千円 (対前年度比 5.20%増)

●主要内容

【保険給付費】 医療機関等に支払う医療費の負担金等

2,501億701万7千円

(前年度比 115億9,919万6千円、4.86%増)

【保健事業費】 健康診査事業、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業等

8億3,510万8千円

(前年度比 4,814万円、6.12%増)

【支払基金交付金拠出金】 出産育児支援金及び流行初期医療確保拠出金

3億4,000万円 (対前年度比 200%増額)

子ども・子育て支援金納付金事業 (R8新設)

6億5,000万円

●主な増減要因

- ・保険給付費については、被保険者数の増及び医療の高度化等による一人当たり医療費の増加、診療報酬改定分を見込んだため。
- ・保健事業費については、被保険者数の増及び健診の受診者数の増による、健診委託料の増加を見込んだため。
- ・支払基金交付金拠出金については、R8年度から保険料と併せて徴収する「子ども・子育て支援金納付金」の支払いが生じるため。